

NPO 法人 空堀川に清流を取り戻す会

空堀川に清流を取り戻す会では、「川まつり」のメイン区間を「子どもの水辺」に登録し、この区間を自然再生のモデル区域として、河川管理者とともに環境整備をしています。また、行政からの委託を受け事業も行っています。市民・行政と協働で毎年「川まつり」を行っています。

■団体の概要

空堀川に清流を取り戻す会は平成8年10月、東京都環境局に団体登録し、平成12年、現在のNPO法人になりました。会員数は正会員35人、賛助会員36人、会員企業1社で構成しています。運営費は事業収入、会費・賛助会費をもって行い、東京都環境保全局（当時）による3分の1立ち上がり資金助成、河川に関係する財団法人等からの助成金をもって活動しています。

■河川や公園の清掃

東村山市内の河川敷、「子どもの水辺」清掃委託を受け事業を行っています。

「子どもの水辺」の刈草は行政が造ってくれた「堆肥置き場」で堆肥化実験を続けています。



空堀川の様子

■川まつり

平成9年、空堀川の久米川～浄水橋間約1000mの河川改修を記念し、「川まつり」を毎年5月末の日曜日に設定し、自治会、商店会、環境団体、JA、消防、警察の協働で実行委員会を設け、北多摩北部建設事務所、東村山市が事務局となり盛大に川まつりを行っています。



刈草から作った堆肥

■環境学習

東村山市社会教育課、市内の小・中学校、豊島区役所清掃環境部等の要請で「子どもの水辺」で自然教育体験、環境学習を行っています。

■緑化活動

会員有志の寄付をもとに基金を設け、毎年、河川管理用道路の補植を主体に水辺の緑化活動を行っています。



環境学習の様子

※空堀川に清流を取り戻す会提供写真